



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 13 日

上場会社名 株式会社 S R Aホールディングス

上場取引所 東証一部

コード番号 3817

URL <http://www.sra-hd.co.jp/>

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 鹿島 亨

問合せ先責任者 役職名 管理本部財務部長 氏名 築瀬 友孝

TEL 03 (5979)2666

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	31,456	24.1	2,626	59.3	2,674	58.8	1,384	4.8
19年3月期第3四半期	25,349	-	1,648	-	1,683	-	1,454	-
19年3月期	36,765	-	2,848	-	2,923	-	2,015	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	100	04	99	78
19年3月期第3四半期	105	13	104	91
19年3月期	145	67	145	35

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	27,934		12,607		44.9	906	87	
19年3月期第3四半期	22,918		10,994		47.9	793	18	
19年3月期	24,622		11,632		47.2	838	97	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	12		382		665		10,187	
19年3月期第3四半期	723		1,892		0		8,240	
19年3月期	2,846		1,665		219		9,919	

2. 配当の状況

当社は、第3四半期末を基準日とした配当は行っておりません。

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
19年3月期	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	-	25 00	25 00
20年3月期(予想)	-	-	40 00
20年3月期(予想)	-	40 00	40 00

(注) 20年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 10円00銭

3.平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	43,000	17.0	3,950	38.7	3,950	35.1	2,100	4.2	151	74

4.その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
- ・平成19年10月24日に公表しました平成20年3月期通期連結業績予想を修正しております。詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。
- ・平成19年10月24日に公表しました平成20年3月期の1株当たり期末配当金の予想を修正しております。詳細は、本日公表の「S R Aグループ創立40周年記念配当に関するお知らせ」をご参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益の継続的な改善を背景に、設備投資が増加するなど緩やかな景気の拡大基調が続きました。

一方、米国に端を発したサブプライム住宅ローン問題を背景とする金融資本市場の変動や原油の価格高騰により、景気は先行き不透明な状況となりました。情報サービス産業においては、企業業績の改善基調が持続し、金融機関を中心に戦略的IT投資拡大の傾向が継続しました。しかしながら、高品質、短納期に加えてセキュリティ対策等高度化、多様化する顧客ニーズに対して、迅速・的確な対応が迫られており、ビジネス環境は厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、システム開発事業におきましては、製造業、金融機関、流通業および運輸業向けの受注増加により売上高は好調に推移した結果、当事業の売上高は164億16百万円(前年同期比13.6%増)となりました。ネットワーク・システムサービス事業におきましては、学校関連の受注は横ばいだったものの、企業向けの受注が増加したことから、当事業の売上高は33億73百万円(前年同期比4.6%増)となりました。コンサル・サービス事業におきましては、機器販売およびパッケージ販売が大幅に増加したため、当事業の売上高は、116億66百万円(前年同期比52.2%増)となりました。

一方、グループ会社別の経営状況につきましては、中核事業会社である株式会社S R Aにおいては、システム開発の受注が好調に推移する中、「ソフトウェア工学」に基づいた受注・生産管理手法として、受注から生産・検収に至るシステム開発のサイクル管理の徹底を行い、「標準プロセス化」を推進しました。この取り組みにより、受注・売上を平準化するとともに、不採算プロジェクトの発生の防止を図りました。また、注力している製造業向け組込み系ビジネスが順調に増加するとともに、シンガポールの子会社を活用したインドオフショア開発の効果が出始めました。それらの結果、売上高・営業利益・経常利益ともに前年同期と比較して大幅な増収増益の成績を収めることができました。また、主要子会社である株式会社A I Tにおいては、機器販売の売上高の大幅な増加が連結業績へ大きく寄与し、主な海外子会社についても順調に推移しました。

これらの結果、当第3四半期の連結業績は、売上高が314億56百万円(前年同期比24.1%増)となりました。損益面におきましては、売上増に伴う粗利益の増加、生産性の向上および販管費抑制の継続等により、営業利益は26億26百万円(同59.3%増)、経常利益は26億74百万円(同58.8%増)となり、いずれも前年同期実績を大幅に上回り過去最高の業績を達成することができました。四半期純利益は13億84百万円(同4.8%減)と前年同期より減少しておりますが、これは前年同期に横浜の技術センター売却に伴う固定資産売却益9億86百万円を計上したためであります。

第3四半期業績の対前年同期比較

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
平成20年3月期 第3四半期連結実績	31,456	2,626	2,674	1,384
平成19年3月期 第3四半期連結実績	25,349	1,648	1,683	1,454
対前年同期増減額 (対前年同期比)	6,107 (24.1%増)	977 (59.3%増)	990 (58.8%増)	70 (4.8%減)

2. 連結財政状態に関する定性的情報

連結貸借対照表

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ33億11百万円増加して279億34百万円となりました。

流動資産は、たな卸資産が24億91百万円増加して33億37百万円、受取手形及び売掛金が2億84百万円増加の80億75百万円となり、合計は前連結会計年度末比29億57百万円増加の229億67百万円となりました。

固定資産は、繰延税金資産が1億37百万円増加の11億35百万円、一方、ソフトウェアが1億41百万円減少の4億27百万円、投資有価証券が43百万円減少の18億75百万円となり、合計は前連結会計年度末比3億54百万円増加の49億66百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ23億37百万円増加して153億26百万円となりました。

流動負債は、買掛金が14億73百万円増加の45億15百万円、短期借入金が10億30百万円増加の34億76百万円、未払法人税等が2億28百万円増加の8億44百万円となる一方、未払費用が3億83百万円減少の7億86百万円、賞与引当金が3億24百万円減少の3億54百万円となり、合計は前連結会計年度末比24億35百万円増加の115億42百万円となりました。

固定負債は、社債が一年内償還予定へ振り変わったことにより3億円減少した一方、退職給付引当金が2億7百万円増加の33億56百万円となり、合計は前連結会計年度末比98百万円減少の37億84百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー

営業活動により減少した資金は、12百万円(前年同期比7億36百万円減)となりました。

これは、たな卸資産の増加24億91百万円、法人税等の支払い10億84百万円等による資金の減少が、税金等調整前四半期純利益26億94百万円、仕入債務の増加14億80百万円等による資金の増加を上回ったことによるものです。

投資活動により減少した資金は、3億82百万円(前年同期比22億74百万円減)となりました。これは、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出1億76百万円、定期預金の預入による1億円等によるものです。

財務活動により増加した資金は、6億65百万円(前年同期比6億66百万円増)となりました。これは、短期借入金の純増額10億41百万円等による資金の増加が、配当金の支払3億45百万円等による資金の減少を上回ったことによるものです。

これらの結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億67百万円増加して、101億87百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年10月24日に公表の通期連結業績予想について、第3四半期業績が好調に推移したことを受け、以下のとおり上方修正をいたします。

通期の業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成19年10月24日)	41,500	3,850	3,850	2,060
今回修正予想(B)	43,000	3,950	3,950	2,100
増減額(B-A)	1,500	100	100	40
増減率(%)	3.6%	2.6%	2.6%	1.9%
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	36,765	2,848	2,923	2,015

4.(要約)四半期連結財務諸表
 (1)(要約)要約四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期	当四半期末	増 減		(参考)前期末
	〔平成19年3月期 第3四半期末〕	〔平成20年3月期 第3四半期末〕	金 額	増減率	(平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	%	金 額
(資 産 の 部)					
流 動 資 産					
現金及び預金	7,626	8,473	846		8,306
受取手形及び売掛金	6,341	8,075	1,733		7,790
有 価 証 券	999	2,002	1,002		1,999
た な 卸 資 産	2,124	3,337	1,213		846
繰 延 税 金 資 産	413	271	141		383
そ の 他	839	808	31		689
貸 倒 引 当 金	11	1	9		5
流 動 資 産 合 計	18,333	22,967	4,634	25.3	20,010
固 定 資 産					
有 形 固 定 資 産					
建 物 及 び 構 築 物	96	110	13		95
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	104	93	11		106
土 地	0	0	-		0
そ の 他	35	33	1		33
有 形 固 定 資 産 合 計	237	237	0	0.3	237
無 形 固 定 資 産					
ソ フ ト ウ ェ ア	674	427	247		568
そ の 他	31	105	74		31
無 形 固 定 資 産 合 計	705	533	172	24.5	600
投 資 そ の 他 の 資 産					
投 資 有 価 証 券	1,788	1,875	86		1,919
繰 延 税 金 資 産	1,003	1,135	132		998
差 入 保 証 金	553	554	1		556
そ の 他	351	687	335		357
貸 倒 引 当 金	5	8	2		8
投 資 損 失 引 当 金	49	50	0		50
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	3,642	4,195	553	15.2	3,774
固 定 資 産 合 計	4,585	4,966	381	8.3	4,611
資 産 合 計	22,918	27,934	5,015	21.9	24,622

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期	当四半期末	増 減		(参考)前期末
	(平成19年3月期 第3四半期末)	(平成20年3月期 第3四半期末)	金 額	増減率	(平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	%	金 額
(負債の部)					
流動負債					
買掛金	3,146	4,515	1,369		3,041
一年内償還予定社債	-	300	300		-
短期借入金	2,654	3,476	821		2,446
未払法人税等	172	844	671		615
未払消費税等	244	265	20		362
未払費用	831	786	45		1,169
賞与引当金	371	354	16		679
役員賞与引当金	31	55	23		54
その他	606	944	338		737
流動負債合計	8,058	11,542	3,483	43.2	9,106
固定負債					
社債	300	-	300		300
長期借入金	42	14	28		32
退職給付引当金	3,127	3,356	229		3,149
役員退職慰労引当金	368	392	24		375
負のれん	26	20	5		25
固定負債合計	3,865	3,784	80	2.1	3,882
負債合計	11,923	15,326	3,403	28.5	12,989
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	1,000	1,000	-	-	1,000
資本剰余金	4,519	4,519	-	-	4,519
利益剰余金	5,590	7,189	1,599	28.6	6,151
自己株式	894	894	-	-	894
株主資本合計	10,215	11,814	1,599	15.7	10,776
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	731	706	24	3.4	796
為替換算調整勘定	30	29	1	4.4	37
評価・換算差額等合計	762	736	25	3.4	834
新株予約権					
少数株主持分	6	40	34	549.2	9
純資産合計	10,994	12,607	1,612	14.7	11,632
負債純資産合計	22,918	27,934	5,015	21.9	24,622

(2)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期	当四半期	増 減		(参考)前期
	〔平成19年3月期 第3四半期〕	〔平成20年3月期 第3四半期〕	金 額	増減率	(平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	%	金 額
売 上 高	25,349	31,456	6,107	24.1	36,765
売 上 原 価	20,460	25,400	4,939	24.1	29,592
売 上 総 利 益	4,888	6,056	1,168	23.9	7,173
販売費及び一般管理費	3,239	3,430	190	5.9	4,324
営 業 利 益	1,648	2,626	977	59.3	2,848
営 業 外 収 益	105	110	4	4.6	151
受 取 利 息	10	23	13		17
受 取 配 当 金	6	13	6		8
そ の 他	88	73	15		125
営 業 外 費 用	70	62	7	11.2	75
支 払 利 息	29	38	8		41
そ の 他	40	23	16		34
経 常 利 益	1,683	2,674	990	58.8	2,923
特 別 利 益	989	21	968	97.8	987
固 定 資 産 売 却 益	986	-	986		986
そ の 他	3	21	17		1
特 別 損 失	65	1	64	98.3	295
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,608	2,694	86	3.3	3,615
法人税、住民税及び事業税	483	1,295	811	167.9	936
法 人 税 等 調 整 額	638	10	627	98.3	630
少 数 株 主 利 益	31	3	27	87.9	31
四半期(当期)純利益	1,454	1,384	70	4.8	2,015

(3)(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区 分	前年同四半期	当四半期	(参考)前期
	〔平成19年3月期 第3四半期〕	〔平成20年3月期 第3四半期〕	(平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
.営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,608	2,694	3,615
減価償却費	216	228	298
固定資産売却益	956		956
退職給付引当金の増加額	169	207	192
賞与引当金の増減額	304	324	3
売上債権の増減額	1,122	290	318
たな卸資産の増加額	1,356	2,491	78
仕入債務の増加額	582	1,480	468
未払消費税等の増減額	88	97	30
その他	218	330	670
小 計	1,775	1,076	3,924
利息及び配当金の受取額	14	35	25
利息の支払額	30	40	41
法人税等の支払額	1,036	1,084	1,062
営業活動によるキャッシュ・フロー	723	12	2,846
.投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	0	100	0
有形・無形固定資産の取得による支出	159	176	299
有形・無形固定資産の売却による収入	2,180		2,180
投資有価証券の取得による支出	16	91	94
投資有価証券の売却による収入	45	11	49
連結子会社株式の追加取得による支出	112		112
親会社との株式交換による収入	2		2
保証金に係る支出	9	6	56
保証金の回収による収入	8	6	51
その他	45	26	55
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,892	382	1,665
.財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	154	1,041	54
長期借入れによる収入	50		50
長期借入金の返済による支出	21	29	31
配当金の支払額	172	345	172
その他	10		10
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	665	219
.現金及び現金同等物に係る換算差額	7	2	10
.現金及び現金同等物の増減額	2,622	267	4,301
.現金及び現金同等物の期首残高	5,617	9,919	5,617
.現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	8,240	10,187	9,919

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期(平成19年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

	システム開発	ネットワーク・システムサービス	コンサル・サービス	計	消去又は全社	連結
売上高	14,514	3,373	8,314	26,202	(853)	25,349
営業費用	12,495	2,762	7,547	22,805	895	23,700
営業利益	2,019	611	767	3,397	(1,749)	1,648

当四半期(平成20年3月期第3四半期)

(単位:百万円)

	システム開発	ネットワーク・システムサービス	コンサル・サービス	計	消去又は全社	連結
売上高	16,461	3,649	12,026	32,136	(679)	31,456
営業費用	13,751	2,829	11,166	27,747	1,083	28,830
営業利益	2,709	819	859	4,389	(1,763)	2,626

(参考)前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	システム開発	ネットワーク・システムサービス	コンサル・サービス	計	消去又は全社	連結
売上高	21,780	4,600	11,637	38,018	(1,252)	36,765
営業費用	18,398	3,715	10,426	32,540	1,376	33,916
営業利益	3,382	884	1,210	5,477	(2,629)	2,848

(注)当四半期における営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は1,763百万円であり、その主なものは研究開発費及び当社の管理部門に係る費用であります。

〔所在地別セグメント情報〕

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、記載を省略しております。

〔海外売上高〕

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため記載を省略しております。